

## 旭川市市民参加推進会議（令和5年度第3回）会議録

---

日 時 令和5年10月3日（火） 午後6時30分～午後8時30分  
場 所 旭川市第二庁舎3階問診指導室  
出席者 委員12名  
安住委員，伊藤委員，川瀬委員，小松委員，佐藤委員，白川部委員，  
田古嶋委員，谷委員，中込委員，羽藤委員，宮田委員，宮崎委員（50音順）  
事務局4名  
片岡部長，松山課長，青木主査，麻生  
傍聴者 なし  
資 料 資料8 女性登用について  
資料9 委員アンケート  
資料10 課題解決検討シート

---

### I 開会

委員の12人が出席したため，条例施行規則第19条の規定により会議の成立を報告した。

### II 議事

会 長：「女性登用について」事務局に説明をお願いする。

事務局：資料8，資料9，資料10について，説明。

会 長：本日は，意見交流しながら課題解決検討シート（資料10）を埋めていく。意見交流後，各班毎に話合った内容を発表いただく。それでは，意見交流をはじめてください。

<意見交流>

会 長：意見交流した内容について，1班発表をお願いする。

委 員：[問1当事者（団体）の内面]は，団体の属性によっては，構成員が男性に偏り女性に依頼しても断られるという気持ちがある。[推薦者の内面]は，「何かあったら一緒に考えるから」というような団体からのバックアップがあると安心して会議に参加できる。また，団体の中で，委員就任が持ち回りであれば「次私がやってもいいかな。」とか「仕方がない。」といったような覚悟が持てる。その他，附属機関等の議論の趣旨やテーマを理解しづらく，委員に要求されることが

高度に感じる。〔コンセプト〕は、分かりやすい会議内容や参加しやすい会議環境を整備する。〔問2当事者（子育て世帯）の内面〕は、家庭生活が優先で、会議の参加をあきらめている。〔コンセプト〕は、社会から子育て世帯の参加が求められていることを実感させ、当事者をやる気にさせる。その他、知り合いと一緒に参加できるようにするなど、参加しやすい会議環境をつくる。〔問3当事者（事務局職員）の内面〕は、男女共同参画が正直分からないという気持ちがある。

会 長：2班発表をお願いします。

委 員：〔問1当事者（団体）の内面〕は、これまで男性を推薦し、問題がなかったのに、何故女性を推薦しなければならないのか。あるいは、女性の推薦者を選出することが面倒と考えることが挙げられる。〔コンセプト〕は、女性推薦の必要性について理解醸成を図る。〔効果〕は、団体の理解・協力のもと、円滑な人選が行われると思う。〔当事者（推薦者）の内面〕は、女性であることを理由に会議参加を求められることはありがた迷惑に思う。今まで会議に参加しなくて済んだのに、参加しないといけないなど。〔コンセプト〕は、会議に参加してラッキーと思われる会議にする。〔効果〕は、ありがた迷惑だと思った方が進んで会議参加するようになる。〔問2当事者（子育て世帯）の内面〕は、育児や家事に時間を取られ、参加できない。子育ては女性が担わなければならないという偏った思いがある。〔コンセプト〕は、家族の理解や子育て世帯が参加しやすい会議環境づくり。〔効果〕は、子育てや家事は家族で担うものという理解が広がり、女性の活躍の場が広がる。〔問3当事者（事務局職員）の内面〕は、委員推薦を依頼する団体の男女比が、男性が多数を占めているとする先入観が挙げられる。〔コンセプト〕は、男女共同参画の理解を深め、女性登用の意識を高める。〔効果〕は、男女共同参画の意識が高まる。

会 長：3班発表をお願いします。

委 員：〔問1当事者（団体）の内面〕は、推薦を女性に限定されるとそもそも女性が少ないので選出できないと考える。〔コンセプト〕は、依頼する団体の女性比率の事前把握。〔効果〕は、女性比率の向上が期待できると思う。〔当事者（推薦

者)の内面]は、委員の役割がよく分からない。[コンセプト]は、紙面での内容ではなく電話や出向くなど直接情報を伝える。[効果]は、会議に参加するハードルが下がると思う。[問2子育て世帯の内面]は、夜間の会議開催は家事や育児で手が離せない。[コンセプト]は、参加しやすい会議環境を整える。[効果]は、会議に出席しやすくなる。また、出席した人の口伝で参加の輪が広がる。

会 長：4班発表をお願いします。

委 員：[問1当事者(団体)の内面]は、団体に所属する女性が少数で選出できない。[コンセプト]は、女性の推薦が得られやすい団体のリサーチ。[効果]は、団体推薦の女性が増加する。[当事者(推薦者)の内面]は、会議に出席することが恥ずかしい。知らない人が出席する会議への参加が不安。委員を引き受けると会議が休めないとプレッシャーを感じる。[コンセプト]は、会議の年間開催日時の事前設定や会議風景の発信。[効果]は、会議に対する先入観や心のハードルが下がる。[問2当事者(子育て世帯)の内面]は、夕方は家事や子供の習い事のお迎えで参加できない。[コンセプト]は、参加しやすい会議環境の整備や会議風景の発信。[効果]として、子育て世帯の参加や会議の役割について理解が深まる。[問3当事者(事務局職員)のコンセプト]は、女性割合の目標達成に向け、共通認識に立つ。

事務局：後半の意見交流の前にいくつか確認をさせていただく。本日の意見交流では、まだ具体的な手法などは考えていただかなくて良いので内面とコンセプト、この2点を重点的に考えていただきたい。

会 長：意見交流をはじめます。

<意見交流>

会 長：4班発表をお願いします。

委 員：[問1当事者(推薦者)の内面]は、実生活に関する機関であれば、会議の内容も想像できるが、そうではない場合は想像できず参加しづらいと感じる。[コンセプト]は、事前に提供する会議情報の充実やSNS等を活用した会議情報の発信。[効果]は、会議参加に対する意義について理解が深まる。[問2子育て世

帯の内面] は、PTA などの会議であれば夕方の開催でも参加するが、市が主催する会議は仰々しく感じ参加しづらい。

会 長：3 班お願いする。

委 員：[会議に参加する当事者に共通する内面] は、会議に参加することへの不安が大きいことが挙げられる。[コンセプト] は、SNS などを通じた会議風景の発信や参加者の口コミなどの情報の充実。効果は、会議に抱くイメージが明るいものになる。[問1 当事者（団体）の内面] は、女性を推薦しなければならない理由が分からない。[コンセプト] は、依頼先と顔が見える関係をつくる。[問1 当事者（推薦者）の内面] は、人前で話が得意ではなく尻込みすることが挙げられる。[コンセプト] は、団体推薦で会議に参加した前任者からの引継ぎなど次期参加者に対するフォローや事前の会議開催情報の充実。[効果] は、会議に参加するハードルの低下や会議の楽しさに触れ参加してよかったと意識が変わる。

[問2 当事者（子育て世帯）の内面] は、1 人では参加しづらいけど友達同士なら参加できる。[コンセプト] は、会議参加に不安を抱える人が参加しやすい会議環境を整備する。宿題形式で事前課題を課す。[効果] として、会議で発言を求められ考えが及ばない場合や緊張で尻込みしていたが、事前課題で会議に臨むことでストレスが軽減される。

会 長：2 班お願いする。

委 員：[問1 当事者（団体）の内面] は、女性に限定した依頼は、私生活面の配慮が生じ選定が面倒に感じる。[コンセプト] は、推薦して欲しい具体的な人物像を明確にする。[効果] は、人材の円滑な選定が挙げられる。[当事者（推薦者）の内面] は「なぜ私なの。」「有職者が参加すべきでは。」という気持ちが生じる。[コンセプト] は、団体の有職者が男女共同参画の意義を理解し、会議の性質に応じた適任者の選出。[効果] は、会議に参加する意義や理解が浸透し、家族の協力が広がり、無意識の偏った役割分担意識が解消する。[問2 当事者（子育て世帯）のコンセプト] は、子育て世帯が参加しやすい会議環境を整備する。[効果] は、子育て世帯が会議参加を求められていることが伝わり「私達も参加した方がいいな。」と考え、会議に主体的に参加する。[問3 当事者（事務局職

員)の内面]は、多様な視点からの意見の必要性が理解できないことが挙げられる。[コンセプト]は、政策決定過程での男女共同参画について理解醸成を図る。[効果]は、多様な意見の必要性について理解が深まる。

会 長：1班発表をお願いします。

委 員：[問1当事者(団体)の内面]は、なぜ女性を求めるのかと感じる。[コンセプト]は、女性委員の必要性について理解醸成する。[当事者(推薦者)の内面]は、「急に依頼されても困る」、「会議への参加が不安を感じる」という意見が出た。[コンセプト]は、推薦されてラッキーと思われる会議を実現する。[問2当事者(子育て世帯)の内面]は、時間的にも精神的にも余裕がない。[コンセプト]は、場所にとらわれない会議参加環境を整備する。[問3当事者(事務局職員)の内面]は、なぜ男女比率のバランスをとらなければならないと感じる。[コンセプト]は、多様な視点からの意見の重要性について理解を深める。

会 長：前半・後半に分けて意見交流した。こうした話し合いがいずれの機関でもできるようになることが市民参加推進のゴールかと思う。そのためには、一方の性に偏らず、男女が参加し、意見を出し合える。こうした経験が誰でもできるようになることが理想と感じた。本日の審議は以上とする。